

製造力強化活動支援事業 ～IE 講座（工程改善セミナー：実践編）～

製造業を取り巻く環境はここ数年で大きく変化する中、いくつかの課題がはっきりとしてきました。具体的には、今まで言われ続けてきた「人手不足」「自動化」に加え、最近では「人件費の高騰」「原材料・エネルギー費の高騰」が際立っております。中小製造業が今後も生き残るためには、これらの課題への対応策として、改善活動による生産性向上がこれまで以上に重要となります。

本セミナーでは、製造会社での現場経験をもとに IE 手法や現場改善コンサルティングを幅広く行っている講師を迎え、6月に開催した『工程改善セミナー：導入編』に引き続き、工程改善に向けた実践的な手法について指導していただきます。具体的な作業事例を題材に演習を行っていただく事で、現場課題を顕在化するために重要な標準作業・標準時間等の策定方法を身に付けると共に、改善ポイントを見出すためのスキルを養うことができます。導入編に参加していない方も受講いただけます。

なお、今年度のご案内しております『実践編』に加え、新たに IE ツールの活用方法をご紹介します『活用編』も後日実施する予定です。詳細が決まりましたらお知らせしますので、ご期待ください。中小企業の経営者、生産技術者、現場改善に取り組む担当者などのご参加をお待ちしております。

■日時：【1日目】令和6年8月30日（金）13:00～16:30（受付12:30～）

【2日目】令和6年9月 6日（金）13:00～16:30（受付12:30～）

■場所：テクノプラザおかや IT支援室（2階）

岡谷市本町1丁目1番1号

※IE 講座（導入編）の会場（伊那技術形成センター）とは別会場です。ご注意ください。

■内容（予定）

【1日目】

1. 導入編の振り返り
2. 自職場の課題調査アンケート
3. 標準作業の必要性を考える
・演習1:レゴ組立作業
4. 作業標準作成のポイント
・演習2:鮎詰め作業のビデオ分析
5. 標準作業のまとめ（標準3票の使い方）

【2日目】

1. 実践編1の振り返り
2. 標準時間とは
・演習1:ワークユニット展開
3. 標準時間の求め方
・演習2:ワークサンプリング法による統計的な標準時間算出
・演習3:MOST法による標準時間算出
・演習4:ビデオ分析による標準時間算出

■講師



相吉 一浩 氏 E&E Solution 代表

<講師紹介>

E&E Solution は、IE 手法を武器とした経営支援や人材育成のサポートを主業務として行っている生産技術コンサルティングの会社です。



E&E Solution HP

■参加費：5,000円（参加者1名）

■定員：10名程度

■申込方法

8月23日(金)までに 弊機構 HP の申込フォームより、お申込みください。

■お願い

会場にお越しの際は、各種感染症予防にご協力願います。

■お問い合わせ先

(公財)長野県産業振興機構 伊那センター 担当:新村、中村
TEL 0265-76-5668 nice-ina@nice-o.or.jp

主催：公益財団法人 長野県産業振興機構 伊那センター

【個人情報保護に関する注意事項】

申込書に記入いただいた個人情報は、上記の他、主催者の事業等に関する情報や各種セミナー等の案内などの範囲内で利用いたします。

【会場】テクノプラザおかや

〒394-0028 岡谷市本町1丁目1番1号 TEL 0266-21-7000

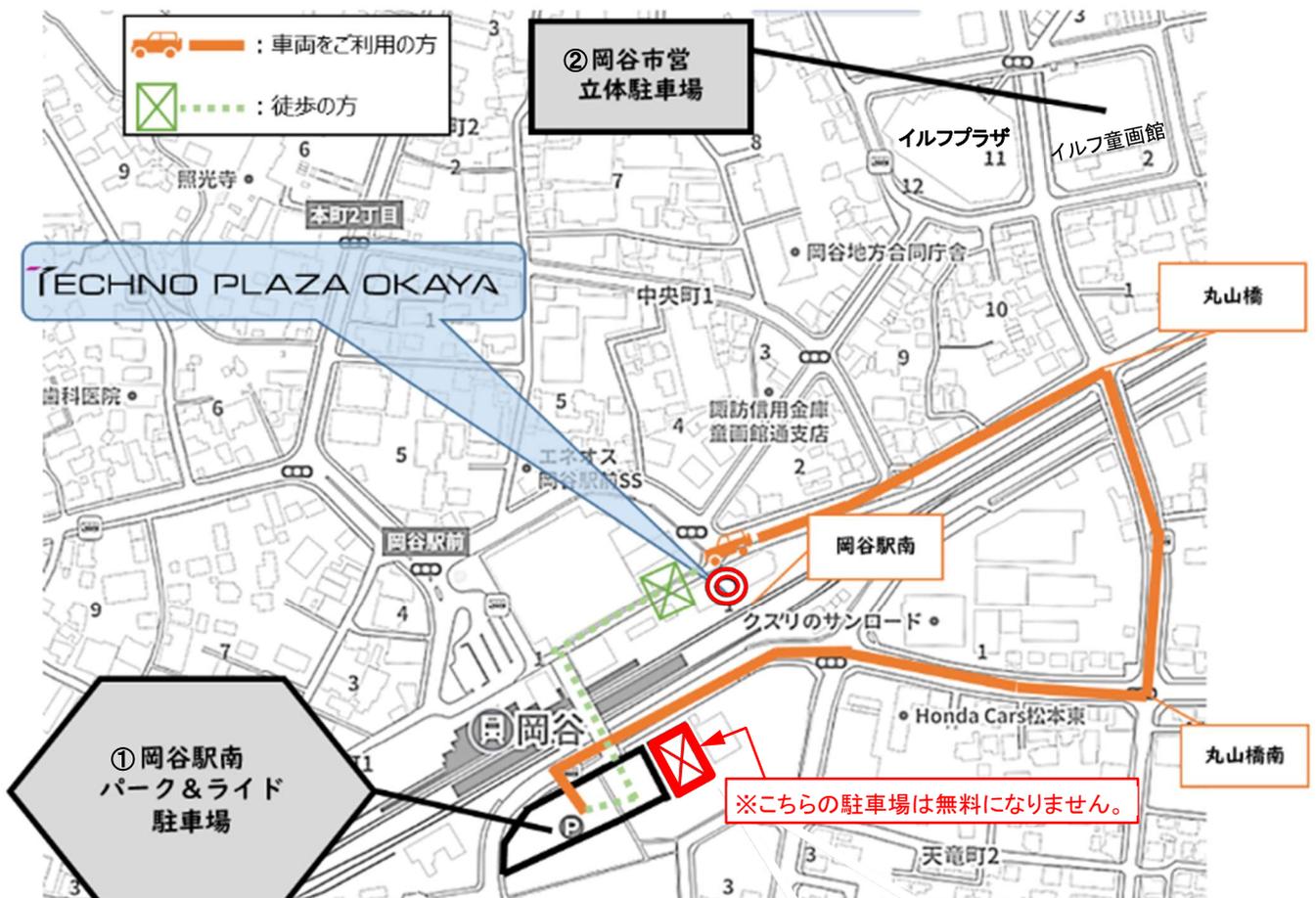
URL: [テクノプラザおかや/岡谷市 \(okaya.lg.jp\)](http://okaya.lg.jp)

駐車場:テクノプラザおかや指定の駐車場をご利用いただけます

紹介 URL: [【ご案内】お車でお越しのお客様へ/岡谷市 \(okaya.lg.jp\)](http://okaya.lg.jp)

テクノプラザおかや隣接専用駐車場は駐車台数に限りがあります。

満車の場合は、お手数ですが下記図①②の駐車場をご利用ください。



【会場周辺駐車場マップ】テクノプラザおかや様のホームページ/施設案内に掲載の地図を使用いたしました。